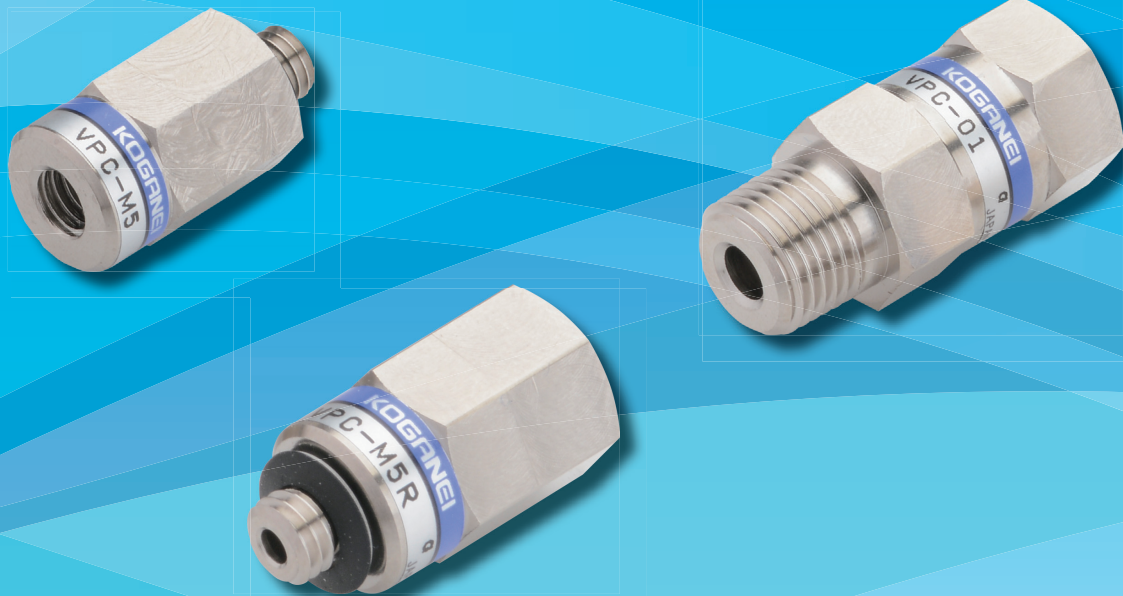


バキュームパッド用 落下防止チェック弁



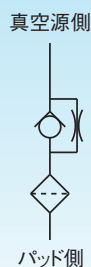
●落下防止チェック弁とは？

複数のパッドを1台の真空発生器で使用する際、パッドと真空源の間に設置することで、一部のパッドでワークがない場合もシステム全体の真空圧力低下を抑制し、他のパッドがワークを保持するための機器です。

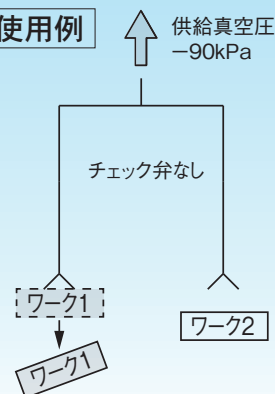
特長

内蔵しているシャトル弁により流路を絞り真空圧力の低下を抑制し、破壊エア印加時は流路を拡げ、速やかにワークを離脱させます。本製品はスプリングを内蔵していない構造のため、最低作動吸い込み流量は極めて小さく、チャタリングも発生しません。また材料にアルミ材を多用し軽量化を図っています。

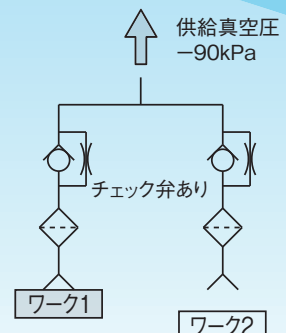
表示記号



使用例



●ワーク1とワーク2を同時に吸着しましたが、ワーク2を吸着ミスして落下させました。この時配管内の真空圧力が下がり、ワーク1も落下してしまいました。



●落下防止チェック弁を両方のバキュームパッドに取付けました。ワーク2を吸着ミスし落下させましたが配管内の真空圧力が大きく下がらないためワーク1は落下しません。

注文記号

VPC - ☐

落下防止チェック弁

接続ねじサイズ

M5 : パッド側M5めねじ・真空源側M5めねじ
M5R : パッド側M5めねじ・真空源側M5めねじ
M6 : パッド側M6めねじ・真空源側M6めねじ
01 : パッド側R1/8・真空源側Rc1/8

仕様

取扱要領と注意事項

1. 製品の取付姿勢は自由です。
2. 真空保持用チェック弁ではないため真空保持機能としては使用できません。
3. ご使用の真空機器により真空低下量等の性能は異なります。お客様にて実機確認の上、使用条件を決定してください。
4. 推奨締付トルク

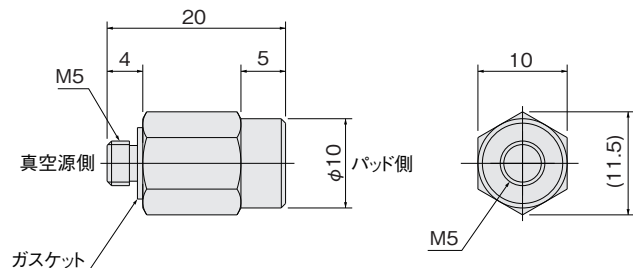
VPC-M5	VPC-M5R	VPC-M6	VPC-01
1.6N・m		1.8N・m	7N・m

項目	形式	VPC-M5	VPC-M5R	VPC-M6	VPC-01
使用流体		空気			
使用圧力範囲		－ 100kPa ～ 0.7MPa			
周囲温度	℃	0 ～ 60（凍結なきこと）			
吸い込み流量 ^注	L/min	0.8			1.8
未吸着時の真空低下量 ^注	kPa	4.0			7.0
フィルタ		あり（50メッシュステンレス金網：330μm）			
質量	g	4.0		4.5	6.5

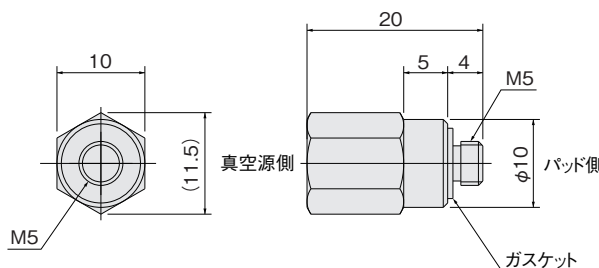
注：マイクロエジェクタME25にて-80kPa印加時。

寸法図 (mm)

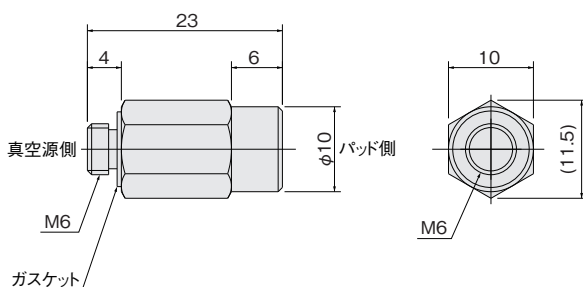
● VPC-M5



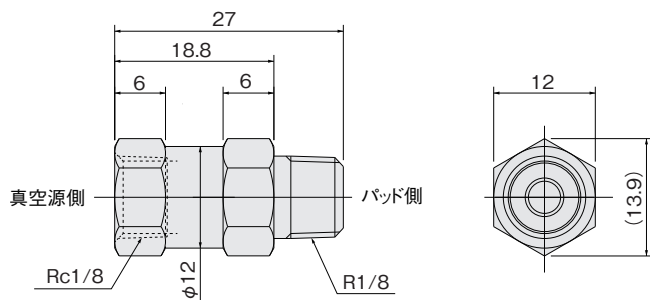
● VPC-M5R



● VPC-M6

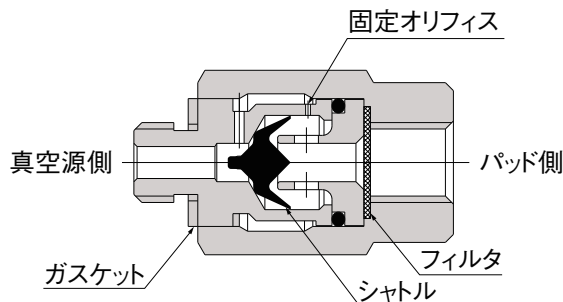


● VPC-01



内部構造と各部名称

(図はVPC-M5)



お客様技術相談窓口

フリーダイヤル
0120-44-0944

受付時間 9:00~12:00/13:00~17:30
(土日、休日、年末年始を除く)
お気軽にお問い合わせください。



株式会社コガネイ

☐ 本社 ☐ 営業本部 ☐ 海外営業グループ
184-8533 東京都小金井市緑町 3-11-28

☐ 技術サービスセンター TEL (042) 383-7172

URL <http://www.koganei.co.jp>

- このパンフレットは2022年3月現在のものです。
- 記載されている仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。最新の情報は当社ホームページ等でご確認ください。